

燕市英語スピーチコンテストに向けて



ジャック



ベティ

燕市英語スピーチコンテストに出場する皆さんには、次のことを参考にしてください。

原稿を書いたり、発表の練習をしたりするときに守ってほしいこと、アドバイスなどです。

必ず読んでください。

1 スピーチの書き方について

英語のスピーチの書き方について、参考にしてください。

序論

1 Introduction

(1) スピーチの出だしのあいさつ文。

(例) Good morning/Hello, my friends.

(2) スピーチの内容。

(例) I will / am going to tell you about ~.

(3) その内容を話す理由。

(例) Because ~.

(4) スピーチを聞く人たちに希望すること。

(例) I hope that you enjoy my speech.

本論

2 Statement

(1) 構成

① Statement : 自分の考えを述べる。

② Example 1 : 自分の考えを裏付ける体験談などを述べる。

③ Example 2, 3 : スピーチの長さによるが、2~3例くらいについて述べる。

(2) 役立つ表現

First of all, (はじめに)

Secondly, (二番目に)

Thirdly, (三番目に)

Lastly, (最後に)

On the other hand, (一方)

On the contrary, (反対に)

Contrary to ○○ (○○とは反対に)

I strongly believe (~であると強く思います)

結論

3 Conclusion

(1) Conclusion---まとめ(最初に述べた考え)を再度、述べる。

Today, I talked about~

(2) 結論を述べる表現

In conclusion, (結論として)

その人から学んだこと : I learned ~ from him/her.

これからやってみたいこと : I want to ~.

(3) 締めあいさつ : Thank you. ※必ず入れること。

2 スピーチのテーマと審査について

(1) スピーチのテーマ

メインテーマは「10年後の私と燕市へのメッセージ」です。小学生、中学生の皆さんが「10年後の自分と燕市へ伝えたいメッセージ」とはどのようなことですか。伝えたいメッセージとその理由など、創造力豊かに表現してください。また、題名(タイトル)は各自で設定してください。

(2) 審査項目

① 内容

評価規準	4点	3点	2点	1点
スピーチのテーマや主張が説得力を持って明確に述べられている				
自分の気持ちや考えが、聞き手の興味を引くよう、具体的かつ豊富に述べられている				
序論、本論、結論があり、スピーチの論理構成が一貫している				
単語の使用やセンテンスの表現が多様かつ適切である				

② 発表

評価規準	4点	3点	2点	1点
正確な発音とアクセントで、聞き取りやすく話している				
適切な抑揚や話す速さ、声の大きさに話している				
スピーチの内容に合った表情やジェスチャーで話している				
視線を常に聴衆に向けて、情熱を持って話している				

(3) ルーブリック評価基準

4点	項目の内容を、十分に満たす内容である
3点	項目の内容において、少し不十分な点や、少し物足りない部分がある
2点	項目の内容について、瑕疵がいくつか認められるものの、満たす部分やその意図は認められる
1点	2点の基準未満

(4) 考慮される項目

- ① 計時は、話し始めたときから開始します。
- ② スピーチの終わりに、Thank you (for listening). などの終わりの言葉を入れてください。その言葉を聞き終えたら計時を終了します。
- ③ 2分未満のスピーチと4分以上のスピーチは、総合得点から以下のように減点します。
 - ア 1分45秒未満の場合は、10点減点
 - イ 1分45秒以上1分55秒未満の場合は、5点減点
 - ウ 1分55秒以上2分未満の場合は、3点減点
 - エ 4分以上4分5秒未満の場合は、3点減点
 - オ 4分5秒以上4分15秒未満の場合は、5点減点
 - カ 4分15秒以上の場合は、10点減点
- ④ 出場者は、提出した原稿のとおり発表してください。

3 スピーチ作文・発表の練習教室について

※ Jack & Betty 教室の参加者で希望する人は、Jack & Betty 教室の開催日に開設する以下の教室に参加できます。

※ 参加を希望する方は、事前に、担当に電話で申し込んでください。

(1) スピーチ作文教室 令和6年9月28日(土) スピーチ作文指導
※ 自力で作文するお手伝いをします。

(2) スピーチ発表練習教室 令和6年11月16日(土) 発音・抑揚などの発表指導

(3) 時 間 午後1時～4時30分間の1時間程度
※ Jack & Betty 教室の参加者は、自分のクラスのレッスン以外の時間で参加してください。

(4) 場 所 燕市役所 燕庁舎(旧燕市役所)
※ 燕庁舎: 燕市白山町二丁目7番27号 (JR燕駅のすぐ近く)

(5) 申込み 電話で、担当に希望日時をお知らせください。
※ 担当: 燕市教育委員会 学校教育課 指導係 横山
電話: 0256-77-8191 当日連絡用携帯: 080-8750-2834

(6) その他

- ① スピーチ作文教室とスピーチ発表練習教室参加の予約は、上記の電話番号にお願いします。
 - ※ 燕庁舎(旧燕市役所)では受け付けておりません。
- ② 筆記用具、辞書等必要なものを持参してください。
- ③ スピーチ原稿提出期限後は、提出済みのスピーチ原稿のコピーを持参してください。
 - ※ 燕市役所燕庁舎では、コピー機が使えませんので、スピーチ発表の指導を受ける際には、発音の強弱や抑揚の指導を受けたところなどにメモを書き込めるように、必ず原稿のコピーをお持ちください。
- ④ この件に関するご質問等は、担当までご連絡ください。

4 スピーチ原稿用紙の書き方について（記入例）

Title	(英語で必ず書いてください。)		Name	Taro Tsubameshi	
School	Tsubameshi Junior High School		Grade	2 年	原稿 No. 1
原稿点検者署名	(Jack & Betty 教室、塾、学校などの英語の先生など2名から点検を受けてください。)		署名①	署名②	
No.					
1	Hello, everyone. My name is Taro Tsubameshi.				
2	I am a student of Tsubameshi Junior High School.				
3	Today, I' m going to talk about the importance of International Student Exchange Program between sister cities.				
4	I hope you enjoy my speech.				

<原稿を書くときの注意点>

- 1 原稿用紙（提出用）は、次のいずれかの方法で入手してください。
 - (1) 燕市公式ホームページから、ダウンロードして必要な枚数を印刷する。
 - (2) 燕市教育委員会学校教育課（市役所3階20番窓口）で申し出て受け取る。
 - (3) Jack & Betty 教室の日に、講師に申し出て受け取る。
- 2 原稿は手書きです。記入例にならって、ボールペンで丁寧に書いてください。

※ 文字が薄い場合や読みにくい文字の原稿は受け付けません。（審査員が読めず、点数が付けられません。）
- 3 原稿の書き方で、注意する点は以下のとおりです。
 - (1) 英文のみ記入してください。
 - (2) 題名は、必ず英語で書いてください。
 - (3) 氏名、学校名をローマ字で正しく書いてください。
 - (4) 学年、原稿No. を数字で書いてください。
 - (5) 1文ごとに左側のNo.欄に数字を記入してください。
 - ※ 1文が長い場合は、2行使ってもかまいません。
 - ※ 1文で2行使った場合は、2行目の左のNo.の欄は空欄にしてください。
 - (6) 読みやすく丁寧な字で記入してください。
- 4 作文の内容について、次の注意を守ってください。
 - (1) いずれの機会（過去のコンテストを含む）でも発表していない内容にしてください。
 - (2) スピーチコンテストでは、提出した原稿と同じ英文で発表してください。
 - (3) 発表では、原稿以外のスピーチにおける補助的な道具は使用できません。
 - (4) 他者の力を借りずに、自分で作文した英文を発表してください。